



# もっと知って欲しい、

## 里親制度のこと vol.2

R.2.2



### 里親が足りません！

相模原市では、里親がまだまだ足りません。国の目標値で見ると、相模原市では、あと60人以上の子どもを里親さんに委託する必要があります。里親制度の啓発のため、2月8日には里親さんの生の声を聞ける「里親巡回相談・体験談」を南保健福祉センターで行い13名の方にお越し頂きました。また、今後も4月の桜まつりに里親啓発のブースを出展したり、里親家庭の写真展を行ったり、様々な啓発を行う予定です。

### 里親制度について展示しました

1月に相模大野図書館や、南区合同庁舎で、里親制度の啓発のための展示をしました。里親活動には、数か月など期間限定のものもあることを多くの方に知っていただきたいと思います。厚生労働省の里親制度のポスターの「女の子の笑顔」のように、里親委託された子どもたちの弾けるような笑顔を間近で見ていると、もっとたくさん子どもが施設ではなく里親家庭で生活できたら良いな、と心から思います。



### 登録したばかりの里親さん（Aさん）のインタビュー



**登録されたのはいつですか？**

去年の10月1日に里親に登録し、そのあと1月末まで10日間、乳児院などで実習を受けました。

**実習はどうでしたか？**

子育ての経験が全くなかったのですが、乳児院で子どもと遊んだりお世話の練習をしました。乳児院に行くと、小さな子どもたちが自分たちのことを段々覚えてくれて、触れ合えば、求めてきてくれました。乳児院の職員さんも、子どもは、Aさんご夫婦が関わってくれるだけで嬉しいんだよ、と言ってくれて、「ああ、自分たちでも良いんだ」と思え、少し自信になりました。実習中、小さな子が施設で集団生活をしているのを目の当たりにしました。実親さんや子ども本人の気持ちを想像して、心が動かされ、里親として子どもを家庭で預かることの責任も感じました。

**他の里親さんとも交流があるようですね。**

まだ自分自身は里子の子育てをしていませんが、小さな子を育てている里親さんが集まる、月1回のちびっこ会に誘われ、行っています。他の里親さんの子と遊んだり、里親さんの子育てのことなど、色々なお話が聞けます。近所にたまたま住んでいた里親さんが、「呼んでくれたらすぐ行くよ！」と声をかけてくれたり、みなさんととても話やすくして良い方だなあと嬉しく思っています。他の里親さんと話していると、助けてくれる方、相談に乗ってくれる方がいるんだな、最初から完璧にできなくても大丈夫なんだな、と分かりホッとしました。

里親登録の為の研修は年2回！前期（5月～）受講希望の方は4月中旬までに2～3回児童相談所へ相談に来てくださいね